



「笑顔とつながり」

永田台

No.559 6月号
横浜市立永田台小学校
TEL(714)4277
令和4年4月28日



進んであいさつ
笑顔あふれる
住みよいまちに

「笑顔で 一人一人が輝く運動会にしよう！！」

最高！ さあ！いこう！

副校長 奥山 雅彦

コロナ禍の中、本年度の永田台小学校の運動会は、体育館の改修工事が6月から行われるため、5月28日（土）の実施となりました。安心・安全に実施できる開催方法や発表の仕方を、体育部の先生方を中心に話し合ってきました。感染症拡大防止の対応で守るべきことは何か。保護者の皆様には、どのように参観していただくとう安心していただけるのか。繰り返し話し合った結果、今回のような全校実施を実現しました。保護者の参観も、1名から2名以内に増やしました。

本年度も4月の入学式、始業式と通常の学校生活をスタートすることができました。しかし、感染拡大防止のための対応は続けられ、子ども達は少しずつ運動できる環境にはなってきましたが、基礎体力は低下していました。また、新しい仲間と担任で新年度が始まってから2か月足らずでの運動会は、新しい環境に子ども達が慣れて間もないことや、担任の学級経営もようやく整い始める頃ということもあり、組織全体・学校一体で本番に向けて指導・支援をしてきました。

本年度は、応援団も4年生以上で結成し、リレーは高学年と中学年で行いました。それらの練習を周りで見守る子ども達も一生懸命に応援していました。演技は低・中・高ブロックで行い、昨年の演技を生かすことになりました。低学年は、昨年も笑顔と動きが輝いた「スマイルピース★で笑一笑」。先生や2年生のお手本を良い姿勢の体育座りで「すごーい。」と拍手を送りながらしっかり学び、1年生もあっという間に動きをマスターして可愛らしさとキラキラの笑顔が輝いていました。中学年は昨年乗り乗りで演技した「NAGATADAI ダイナマイト」。練習に集中して取り組み、4年生から3年生へのアドバイスも熱を帯び、繰り返し練習する中で表情にも自信が溢れ、声がそろっていく様子に目を見張りました。そして高学年。今年も、伝統の「ソーラン節」を合同で練習しました。初めての「ソーラン節」に及び腰な5年生に、6年生が前半からお手本を示そうと張り切って演技をしていました。また、PTA会費で法被を購入していただき、背中には演技に向ける気持ちを込めた漢字一文字を入れて士気を高めました。6年生の表情からは、“やっとな全校でできる運動会を、最後の運動会を、自分たちが中心となって最高に盛り上げるんだ！”という思いが伝わってきました。

大勢のご参観とあたたかい拍手をありがとうございました。子ども達はとても頑張りました。最後にアンケートへのご協力にも感謝申し上げます。来年度に活かしていけるようにします。